



(参考) 測定項目について

pH：水の酸性、アルカリ性を示す指標です。0 から 14 の間の数値で表現されています。pH7 が中性、小さくなるほど酸性、大きくなるほどアルカリ性であることを表しています。通常日本の河川の pH 値は 7.0 前後です。

溶存酸素量 (DO)：水中に溶解している酸素のことです。一般に、魚介類が生存するためには、3mg/L 以上が必要であり、良好な状態を保つためには 5mg/L 以上であることが望ましいとされています。(※)

※国土交通省 河川水質調査要領 (第VI章 豊かな生態系を確保するための水質調査) より